

科目ナンバリング		U-LAS21 20006 SO48							
授業科目名 <英訳>	ドイツ語II B D2167 Intermediate German B			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 BARTHOLOME, Sebastian Martin				
群	外国語科目群		分野(分類)			使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・後期		曜時限	金4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
【授業の概要・目的】									
ドイツ語の語彙・表現・初級文法を復習しながら、会話練習を行い、ドイツ語の文章を読み、ドイツ語運用能力の向上を目指す。 扱うトピックは現代ドイツ文化・日常生活であり、ドイツ語圏事情についても理解を深めていく。									
【到達目標】									
基本的なドイツ語コミュニケーション能力を身につけることができる。 ドイツ語圏の地理、生活などについて、異文化理解を深めることができる。 学生の生活環境に沿ったトピックを含んだ資料を用い、授業内ではドイツ語で会話をする機会を多く設ける。 グループワークやペアワークのアクティビティー、情報交換を通じての語学習得を目指す。									
【授業計画と内容】									
以下の内容に関連した語彙・会話などを語彙練習や会話演習を中心に学ぶ。 授業は、フィードバック日を含み15回行う。									
<ol style="list-style-type: none"> 1. 復習：発音・語彙の復習、夏休みについて 2. スイス、アルプスの少女ハイジについて 3. 健康と体の手入れ 4. ドイツでの誕生日・贈り物 5. 履歴と学校制度 6. ドイツのメディア・映画について 7. ドイツ語圏の作家の紹介 8. 秋の行事とドイツ語圏の食文化 9. ドイツ人と余暇 10. ドイツ語圏のクリスマスについて 11. クリスマスの焼き菓子、ドイツの年末年始について 12. 日本に影響を及ぼしたドイツ人・企業、日雇い外国人 13. ドイツ語圏の気になる場所・文化について 14. まとめ 《期末試験》 15. フィードバック									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
【成績評価の方法・観点】									
平常点(出席率・授業中の積極的な態度・小テスト) 50% 期末試験 50%									
平常点の評価の詳細については授業中に説明します。									
						ドイツ語II B D2167(2)へ続く			

ドイツ語II B D2167(2)

[教科書]

佐藤修子 / 下田恭子 / Daniel Arnold / Thoralf Heinemann 『Szenen 2 - heute aktuell 』 (三修社) ISBN: 978-4-384-13104-8 C1084

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

教科書や前回分の配布資料を持ってくること。
演習問題などの宿題を課すことはある。

[その他(オフィスアワー等)]

授業終了時、または教員へのメールで実施。

[主要授業科目(学部・学科名)]